

アンドロメダ ファイト
Andromeda Fight
オリジナルルールブック



Andromeda
アンドロメダファイト
Fight

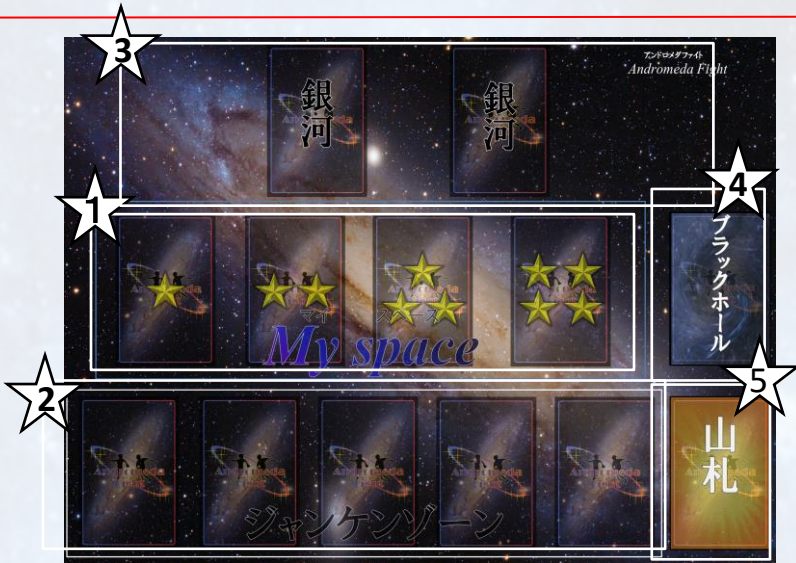
ルールの基本

必要なもの

- ・カード45枚
- ・対戦相手



ゲームシートの説明



★ My space(マイスペース)

星1 から星4 のカードを出す場所。カードは、ジャンケンに勝つかカードの効果によって出すことができる。

★ ジャンケンゾーン(JKZ)

ここにおいてあるカードでジャンケンをする。同じ手ならば1枚までかさねられる。自分のターンならば手札から何枚でも自由に出せる。5 枠ある (くわしくは3ページ)

★ 銀河スペース

ここに銀河カードを2枚おくことでゲームに勝てる。(くわしくは4ページ)

★ ブラックホール(BH)

ジャンケンにまけたカードや使った特殊カードをおく場所。カードの効果でここにおくられることもある。

★ 山札

ここに山札をおく。自分のターンの最初またはカードの効果でここからカードを引ける。

ゲームの進め方

1. ゲーム開始

お互いに山札からジャンケンゾーンにカードを3枚表向きで置き（このとき速攻効果は使えない）手札としてカードを5枚ひく。ジャンケンで先攻後攻を決める。

2. 先攻ターン

先攻の人は山札からカードを一枚引き、自分のジャンケンゾーンを整える。
このとき特殊カードを使える。（くわしくは3ページ）

3. 後攻ターン

後攻の人は山札からカードを一枚引き、自分のジャンケンゾーンを整える。
このとき特殊カードを使える。（くわしくは3ページ）

4. ジャンケンターン

お互いに「アンドロメダファイト！」の掛け声で、ジャンケンゾーンのカードを選ぶ。選んだカードのジャンケンマークでジャンケンをする。

- 負けた人は選んだカードをブラックホールに送る。（B H 効果の場合効果を使える）
- 勝った人は選んだカードをmy spaceに出すことができ、選んだカードの効果も使うことができる。（重ねてあるときは両方とも）



ジャンケンに勝った方が先攻となり2～4のターンを繰り返す。
どちらかが勝利条件を満たしたときゲームは終わる。

ジャンケンと カードの説明(1)

勝利条件と銀河カードの出し方

銀河スペースに銀河を2枚出すことで勝利できる。

銀河はつぎのとき銀河スペースに出せる。

- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあるときに手札にある銀河カードをmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河の効果は使えない。)
- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあるとき、ジャンケンゾーンにある銀河カードを使ってジャンケンに勝つことでmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河の効果は使える。)
- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあり、他のカードの効果で銀河をmy spaceに出すときmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河効果は使えない。)

注) 星1～星4がそろわない状態では、カードの効果で銀河をmy spaceに出すことはできず、銀河カードはブラックホールへ送られる。

- カードの効果。「…銀河を出す。」と書かれたカードの効果を使うとき、効果に書かれた条件を満たすことで出せる。(銀河の効果は使えない。)

例：マックノート彗星



ジャンケンゾーンの説明

自分のターンなら、ジャンケンゾーンに手札から何枚でもカードを出せる。

ただし、ジャンケンゾーンの枠は5つしかない。

ジャンケンゾーンのカードは同じジャンケンマークなら、1枚だけ重ねられる。

ただし、重ねたカードはカードの効果以外では**ばらせない**。

☆6

カードを
重ねると!

ジャンケンを行うとき星の数はその2枚のカードの合計となる。

ジャンケンに勝った場合

2枚ともmy spaceに出せ、両方のカードの効果が発動される

負けた場合

2枚ともブラックホールに送られる。



ジャンケンのルール

基本は普通のジャンケン。

あいこのときは、星の数が多い方が勝ち。

あいこで星の数も同じ場合は、そのジャンケンを無効として前のターンと同じ人が先攻で先攻ターンから。

ジャンケンゾーンにカードがない場合、ジャンケンは強制的に負け。

カードの効果と特殊カード



効果

・効果
ジャンケンに勝ったとき効果を使える。

注意 my spaceに置かれた時ではない。

効果 速攻

・効果 / 速攻
ジャンケンゾーンに置かれたとき効果を使える。
(カードの効果で置かれたときも使える。)

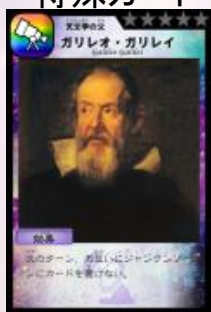
効果 BH

・効果 / B H
ブラックホールへ送られたとき効果を使える。
(カードの効果で置かれたときも使える。)

注意

- ・カードの選択は効果を使用した人が行う。
- (例)「相手か自分のジャンケンゾーンのカードを一枚ブラックホールへ送る。」
- ・効果で指定されたカードがない場合は、効果は使えない。

特殊カード



自分のターンに手札から直接使える、使ったあとは B H へおくる。

カードの効果等で my space に置かれたら B H へ送られる。
ジャンケンゾーンには置いてよい。ジャンケンゾーンに置かれた特殊カードは自分のターンなら、いつでも使える。

カード説明

カード説明



効果

星

ジャンケンマーク

天体名

天体の見える季節など

-  :春
-  :夏
-  :秋
-  :冬
-  :太陽系
-  :南天
- みんがはんきゆう 南半球で見える天体
-  :特殊
- てんたい 天体でないもの
- じんぶつ 人物
- じんこうぶつ じんこうぶつ
- じんこうぶつ 人工物
- ぼうえんきよう ぼうえんきよう
- 望遠鏡
- じんこうえいせい じんこうえいせい
- 人工衛星

Q&A

- ・ Q.カードを選択する効果は、そのカード自身も選択できるか？
A.その選択する条件を満たしていれば選択できる。
- ・ Q.勝ったとき、my spaceにカードを置くタイミングは？
A.ジャンケンの後の流れは
 1. 負けた方は、ジャンケンに使ったカードを B H へ送る。カードが B H 効果の場合、効果を使う。
 2. 勝った方は、ジャンケンに使ったカードをmy spaceに出す。
 3. 勝った方がカードを重ねていた場合は、どちらかを選択する。
 4. 選択したカードの効果を使う。
 5. 選択しなかったもう一方のカードの効果を使う。
- ・ Q.「次のターンにジャンケンゾーンにカードを置けない。」効果のとき、カードの効果でジャンケンゾーンにカードを出すことはできるか？
A.カードの効果でも出すことはできない。
ただし、次のターンというのはその効果を使って初めての先攻のターンからであることに注意。

ちょこっとアドバイス

- ・ 目線で選ぶカードがばれないようにしましょう！
- ・ むやみにカードを重ねないようにしよう！
すぐにカードがなくなってしまうよ
- ・ 銀河カードを大事にしよう！
最初のセットには6枚しか入っていないよ